

新競技規則 2023 : IHF 公式ガイドライン トレーニングビデオ



訳) 公益財団法人 日本ハンドボール協会 審判本部

注) 本映像は、2022年版の競技規則を元に作成されたものであるため、「10:3b」は「10:5」と表示されています(本書内では「10:3b」に修正しています)。

新競技規則関連 2

スローオフエリア

国際ハンドボール連盟(以下、IHF)では、2022年7月1日からの新競技規則の施行に伴い、失点後のスローオフは、センターラインの中央に配置された直径4メートルの円の中から実施するとしています(競技規則 10:3b)。

スローオフエリアの設置は、IHF主催の大会やシニアのプロリーグにおいて必須としていますが、大陸連盟(アジア連盟:AHF)および国内大会においては、主催者の権限で設置を決定するとしています(競技規則 1:9)。

スローオフエリアの導入は、とりわけ、ゲームの流れを増やし、少ない中断のもと、より魅力的でスピーディーなゲーム展開を促すことを目的としています。

以下のIIのビデオでは、この新しいスローオフの実施で想定される様々な状況において重要となる観察の際の視点と判断基準について、詳細な説明と共に示されています。

注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、観ている皆さんにとってより理解しやすい映像とするため、シーンごとのプレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

<スローオフの実施>

ページ

1. レフェリーはいつ、スローオフの笛を吹くのか？	3
2. 例外的状況	8
3. 防御側プレイヤーは、直接ゴールを狙うシュートを阻止しようとしている ...	14
競技規則解釈に関するガイドライン	15
4. DFはブロックする前に、スローオフエリアの中を走り抜けている	21
5. DFがスローの実施を妨げている	23
6. スローオフエリアの外にいる味方にパスを出す	29
7. スローオフエリアの中にいる味方にパスを出す	33
8. DFはより良い位置で守備につくことを目的に スローオフエリアの中を走り抜けている	36
9. 積極的な防御活動に対するスローオフの実施	41
10. DFによるスローオフ実施の妨害	49
11. 例外的状況	52

Video 1 - スローを行うプレイヤーのみ -

レフェリーはいつ、スローオフの笛を吹くのか（競技規則 10：3b）？

このビデオは 10 の異なるシーンで、スローを行うプレイヤーがゴールキーパー（以下、GK）不在の相手チームのゴールへ、スローオフから直接のシュートを狙っている状況が示されています。これらのシーンでは、レフェリーが**いつ**スローオフを実施するための合図を出すことができるのかについて、重要な判断基準を示しています。

リンク先：https://youtu.be/XIEcq3ewz_w

Video 1 TOA



注）本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・左足はスローオフエリアの中に入っている。 ・投球腕は、バックスイングしている。 =ボールはスローオフエリアの外にある ★この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない！ 	
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足は、スローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。
	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、走りながらスローを行っている（いわゆる利き手と同じ足を軸足としながら）。 ・この方法でスローを行う際に、スローオフエリアの中で一時的に両足が、地面から離れることもある。 ・これは競技規則に基づいた方法での実施である。 	
<p>https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=10</p>		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
2	<ul style="list-style-type: none"> ボールと両足は、スローオフエリアの中にある。 <p>【注】 スローオフの笛の合図の前は、スローを行うプレイヤーは、ボールを持ったまま何歩でも歩くことができる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> レフェリーは、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。
	https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=84	
3	<p><視点 1></p>	<ul style="list-style-type: none"> レフェリーは、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外(相手コート側)に左足が触れている。 スローを行うプレイヤーは、まだスローイングモーション(以下、投球動作)にあり、ボールは手の中かつスローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> もしもレフェリーが、正しいタイミングでスローオフの笛を、すでに吹いていたのであれば・・・ 例えスローはまだ実施されていなかったとしても、スローを行うプレイヤーの片足がスローオフエリアラインを越えている(競技規則 10:3b 3 つ目の項目、15:7)。 <p>【競技の再開方法】</p> <ul style="list-style-type: none"> 相手チームのフリースロー(競技規則 15:7)
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=129		
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> 素早いスローオフの実施： スローを行うプレイヤーは、ボールをスローオフエリアの中でキャッチしている。 ボールと両足は、スローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> レフェリーは、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールはスローオフエリアの中で、スローを行うプレイヤーの手から離れている。 =プレーの継続 	
	https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=193	
5	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・片足はスローオフエリアに触れている。 ・スローを行うプレイヤーは、まだボールをコントロールしていない。 	
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、ボールをコントロールしている。 ・ボールと両足は、スローオフエリアの中にある（競技規則 10：3b 2 つ目の項目 5 b）。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。
	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外（相手コート側）に左足が触れている。 ・スローを行うプレイヤーは、まだ投球動作途中にあり、ボールは手の中かつスローオフエリアの中にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーはスローオフの笛を吹く。 <ul style="list-style-type: none"> － スローを行うプレイヤーは、片足がスローオフエリアラインを越えてはいるが、まだスローオフを実施していない（競技規則 10：3b 3 つ目の項目、15：7）。 － レフェリーは、すでにスローオフの実施のための笛を吹いている。 2. 相手チームのフリースロー（競技規則 15：7）。
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=251		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
6	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤー左足は、自陣側からスローオフエリアに触れている。 ・スローを行うプレイヤーは、まだ投球動作途中にあり、ボールは手の中かつスローオフエリアの外にある。 <p>★この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない！</p>	
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足は、スローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 <p>【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> ー 走りながらの素早いスローオフの実施。 ー もしもスローオフが、笛の合図なしに実施されているならば、間違いを正してから、再度スローオフを実施させなければならない。
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=313		
7	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーの左足は、自陣側のスローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーは、まだ投球動作途中にあり、ボールは手の中かつスローオフエリアの外にある。 <p>【観察の視点】 投球腕は、後ろに引かれている。</p> <p>★この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない！</p>	

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
7	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・この瞬間、ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 <p>【重要】</p> <p>スローを行うプレイヤーは、すでにボールを投げ出す体勢に入っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーはスローオフの笛を吹くことができる。 <p>【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> －走りながらの素早いスローオフの実施。 －もしもスローオフが、笛の合図なしに実施されているならば、間違いを正してから、再度スローオフを実施させなければならない。
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=374		
8	<ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーの左足は、自陣側のスローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーは、まだ投球動作途中にあり、ボールは手の中かつスローオフエリアの外にある。 <p>【観察の視点】</p> <p>投球腕は、後ろに引かれている。</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない。 2. もしもスローオフが、笛の合図なしに実施されているならば、間違いを正してから、再度スローオフを実施させなければならない。この状況でのアドバンテージの適用はない。 <p>【重要】</p> <ul style="list-style-type: none"> －レフェリーが吹く笛のタイミングは、大切な要素である。 －このケースは、競技終了前 30 秒間における GK 不在の状況において、特に重要となる（競技規則 8：10c、d）。
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=443		
9	<ul style="list-style-type: none"> ・とても素早いスローオフの実施。 ・ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 ・笛の合図の前後において、スローオフエリアの中での歩数に制限はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーはスローオフの笛を吹くことができる。
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=497		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
10	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 ・スローオフの笛の前は、歩数の制限なしに歩くことができる。 ・スローを行うプレイヤーは、数回のパスフェイントを入れている。 <p>【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> － スローオフは、笛の合図から 3 秒以内に実施されなければならない(競技規則 10:3b 1 つ目の項目)。 － 笛の合図から 3 秒以内にスローが実施されなかった場合、相手チームのフリースローとなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーはスローオフの笛を吹くことができる。
https://youtu.be/XIEcq3ewz_w?t=537		

Video 2 – スローを行うプレイヤーのみ – 例外的状況

ビデオはさらに 11 のシーンで、スローオフの実施に際し例外的に起こりうる状況を示しています。

【プレイヤーとチーム役員にとって重要なこと】

レフェリーの笛の合図の**後**の間違ったスローの実施は、相手チームにボールの所持が変わりうる。

リンク先 : <https://youtu.be/UKdiJI-HBf8>

Video 2 TOA



注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフを行うプレイヤーは、スローオフエリアに向かって走っているが、まだ、ボールをキャッチできていない。 ・スローを行うプレイヤーは、ボールをコントロールしていない。 ・スローを行うプレイヤーは、ボールを拾いに行くために相手コートの中へと入っている。 	<p>1. レフェリーは、スローオフの実施のための笛を、吹くことはできない。</p> <p>【注】 プレイヤーがボールをコントロールしていないのであれば、レフェリーは決してスローオフの笛を吹いてはならない。</p> <p>2. 決して、即座にパッシブプレーの判定をしてはならない。</p> <p>3. 間違いを正してから、笛の合図を行う。</p>
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=9		
2	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、笛の合図の後に、ボールを弾ませている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・笛の合図の後の間違ったスローの実施は、相手チームのフリースローとなる。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=66		
3	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーはスローオフを実施する前に、3歩以上歩いている。 ・スローを行うプレイヤーは、数回のパスフェイントを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーの笛の合図の後、スローの実施までに3秒以上かけている。 ・レフェリーの笛の合図の後、この状況での歩数の制限はない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相手チームのフリースロー。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=116		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、レフェリーの笛の合図の後にスローオフエリアを離れ、ボールを弾ませている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・笛の合図の後の間違っただスローの実施は、相手チームのフリースローとなる(15:2 第2段落)。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=203		
5	<ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外(自陣コート側)から、スローオフを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違っただスローの実施を、認めてはならない。 ・スローオフの実施のための笛を、吹くことはできない。 ・間違いを正してから、笛の合図を行う。
	https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=279	
6	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外で、ボールをキャッチし損ねている。 ・ボールと両足はスローオフエリアの中にあるが、スローを行うプレイヤーは、ボールをまだコントロールしていない <p>★この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない!</p>	
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、まだボールをコントロールしていない。 	<p>【重要】</p> <p>スローを行うプレイヤーがボールをコントロールしているときのみに、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。</p>

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
6	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールが片足に触れている。 ・スローを行うプレイヤーは、まだボールをコントロールしていない。 	<p>【重要】</p> <p>スローを行うプレイヤーがボールをコントロールしているときのみ、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・このミス（ボールが片足に触れる）は、笛の合図の前であれば、問題ない（間違いを正してから、笛の合図を吹けばよい）。 <p>【トレーニングノート】</p> <p>もしもボールがスローを行うプレイヤーの足に当たるというこの状況が、レフェリーの笛の合図の後であるならば、相手チームのフリースローとしなければならない（15：2 第2段落）。</p>
	<p><視点 4></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、ボールをコントロールしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p>https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=313</p>	
7	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外で、ボールをキャッチし損ねている。 ・ボールと両足はスローオフエリアの中にあるが、スローを行うプレイヤーは、ボールをまだコントロールしていない <p>★この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない！</p>	
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、ボールをコントロールしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
7	<p><視点3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、左足がスローオフエリアを越えて、相手チームのコートに触れている。 ・スローを行うプレイヤーは、まだ投球動作途中にあり、ボールは手の中かつスローオフエリアの中にある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・間違っただスローの実施は、相手チームのフリースローとなる。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=467		
8	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフエリアの外で、ボールをキャッチし損ねている。 ・ボールと両足はスローオフエリアの中にあるが、スローを行うプレイヤーは、ボールをまだコントロールしていない。 ・スローを行うプレイヤーは、立ち上がっているわけではない。 <p>★この時レフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない！</p>	
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、ボールを保持しようと試みている。 ・スローを行うプレイヤーは、ボールをスローオフエリアの中に戻したがっている。 	<p>【重要】</p> <p>レフェリーは、このような状況において、笛を吹いてはならない。</p>
	<p><視点3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、座ったままスローオフを実施している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは、スローを行うプレイヤーが立っている状態でのみ、実施可能である。 ・スローオフ実施のための笛を、吹くことはできない。 ・間違いを正してから、笛の合図を行う。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=555		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
9	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフエリアの外で、ボールをキャッチし損ねている。 ・スローを行うプレイヤーは、ボールと共に倒れ込みながらスローオフエリアの中に入っている。 <p>★この時点でレフェリーは、スローオフの笛を吹くことはできない（15：1）。</p>	
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、ボールをコントロールしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローを行うプレイヤーが立ち上がり、正しい位置についているならば、スローオフ実施のための笛を吹くことができる。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=660		
10	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足はスローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーは、自分の片足にボールを弾ませている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もしもレフェリーが、すでにスローオフ実施のための笛を吹いていたのであれば、相手チームのフリースロー（15：2 第2段落）。 2. もしもレフェリーの笛の前であれば、レフェリーは間違いを正してから、スローオフの笛を吹く。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外に出て、転がっているボールを拾い上げている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もしもレフェリーが、すでにスローオフ実施のための笛を吹いていたのであれば、相手チームのフリースロー（15：2 第2段落）。 2. もしもレフェリーの笛の前であれば、レフェリーは間違いを正してから、スローオフの笛を吹く。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=723		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
11	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールと両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中からジャンプし、ボールを投げている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. もしもレフェリーが、すでにスローオフ実施のための笛を吹いていたのであれば、相手チームのフリースロー(15:2 第2段落)。 2. もしもレフェリーの笛の前であれば、レフェリーは間違いを正してから、スローオフの笛を吹く。
https://youtu.be/UKdiJI-HBf8?t=829		

Video 3 – スローを行うプレイヤーと防御側プレイヤーの1対1 –

防御側プレイヤー（以下、DF）は、直接ゴールを狙うシュートを阻止しようとしている

今日のスローオフは、積極的な防御活動による1対1の状況で、GK不在のゴールに向けて直接のシュートとして実施される傾向にあります。このビデオではそのような状況において、シュートを阻止しようとするDFの競技規則に則った防御活動あるいは、違反となる行動が6つ収録されています。

リンク先 : https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo

注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

Video 3 TOA



競技規則解釈に関するガイドライン

1) DF による違反行為を判定するための判定基準

- a) DF は不正に位置を取っているが、スローを行うプレイヤーと**身体接触がない**。
- # プレーに影響がない場合、アドバンテージルールを適用させ、罰則は適用しない（ただし、DF への口頭やボディーランゲージ等での注意は必要となる）。
 - # プレーに影響がある場合、アドバンテージルールを考慮することなく、段階的罰則を適用する。
 - # 以下のような妨害のみを目的とした行為に対し、即座に 2 分間退場とする。
例) 明らかにスローオフエリアの中に走る、スローを行うプレイヤーに近い位置からあるいは明らかにスローオフエリアの中に入りスローを阻止する 等
- b) DF は不正に位置を取り、スローを行うプレイヤーと**身体接触がある**。
- # 常に即座に 2 分間退場とする（より激しい違反行為に対しては、失格以上の判定もあり得る）。これは、常に適用されなければならない、アドバンテージルールを適用する状況においても、同様に適用する。

2) 競技終了前 30 秒間

- a) スローの実施が妨げられた場合、レフェリーは直ちに競技規則 8:10c を適用し、7 m スローと違反を犯した DF に対し、直接の失格を判定しなければならない。
- b) もしもスローを行うプレイヤーがスローの遅延や妨害を受けたならば、以下の基準が適用される。
- # 直接ゴールを狙ってシュートが打たれた場合のみ、レフェリーは結果を待つことができる。それ以外の全ての状況においてレフェリーは、即座に笛を吹き、競技規則 8:10c を適用しなければならない。
 - # 放たれたボールがゴールに入らなかった場合、直ちに競技規則 8:10c を適用する。
 - # ゴールに入った（得点となった）場合、競技規則 8:10c は適用されない。
 - # ゴールインが認められた場合、前項 1) に従って、スローの違反に関する罰則が適用される。

3) ゴールキーパー不在の状況に関する従来のガイドラインは、スローオフの状況においても、同様に適用される

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
I	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DF はスローオフエリアの外にいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーの手からボールは離れておらず、スローオフエリアラインを通過していない。 つまり、スローオフはまだ実施されていない（競技規則 10:3b 6 つ目の項目）。 ・DF はスローオフエリアの外側でジャンプ、ブロックしている。 ・DF の両手は、スローオフエリアの中に不正に入っている（競技規則 10:3b 8 つ目の項目、15:4）。 ・DF の違反行為は、スローの直接の実施を遅らせている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはアドバンテージルールを適用する。
	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは、DF がスローオフエリアの中にいる間に実施される。 ・DF の違反行為は、スローの直接の実施を遅らせている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン：罰則の適用はない 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・攻撃側（以下、OF）チームのフリースロー ・DF に段階的罰則を適用する（15:9） ・GK 不在の状況であれば 7m スローを判定する <p>【トレーニングノート】</p> <p>この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7m スロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8:10c）
<p align="center">https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo?t=110</p>		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
2	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFはスローオフエリアの外にいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは実施されたが、DFの両手はスローオフエリアの中でブロックしている。 ・DFの違反行為は、スローの直接の実施を妨げている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン：罰則の適用はない 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・OFチームのフリースロー ・DFに段階的罰則を適用する（15：9） ・GK不在の状況であれば7mスローを判定する <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則8：10c）
https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo?t=264		
3	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFの最初の位置は、スローオフエリアの外である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフが実施される際にDFは、ブロックのために、左足がスローオフエリアの中にある状態でジャンプしている。 	

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローは、スローオフエリアの中でジャンプしたDFによって違法に阻止された。 	<p>【注】</p> <p>ブロック自体は、スローオフエリアの外である（この判断は、レフェリーの事実観察が基準となる）。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. アドバンテージルールの適用はない。 2. DF に対して、段階的罰則を適用する（競技規則 15：9）。 3. OF チームのフリースロー。 4. GK 不在の状況であれば 7m スローを判定する。 <p>【トレーニングノート】</p> <p>この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7m スロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8：10c）
https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo?t=381		
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DF の最初の位置は、スローオフエリアの外である。 <p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフが実施される際の DF のブロックは、ジャンプした位置はスローオフエリアの外ではあるが、両手がスローオフエリアの中に入っている状態で行われており、違法なブロックである。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 <ol style="list-style-type: none"> 1. アドバンテージルールの適用はない。 2. DF に対して、段階的罰則を適用する（競技規則 15：9）。 3. OF チームのフリースロー。 4. GK 不在の状況であれば 7m スローを判定する。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4		<p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレーヤーを失格とする（競技規則 8：10c）
https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo?t=507		
5	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレーヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローオフは、明らかにスローオフエリアの外でジャンプしている DF によって阻止されている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 <p>【注】 この観点から、DF はボールがスローオフエリアラインを通過した後に、ボールをブロックしていると判断する（競技規則 10：3b 6 つ目、8 つ目の項目）。</p>
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・この「ボールとの最初の接触がどこで行われたのか」の判断は、レフェリーの事実観察が基準となる。 － ボールは DF の積極的で「激しい」前への腕の振りによって、ブロックされている。 － もしも DF のブロックが、ボールがスローオフエリアラインを通過する前であれば、レフェリーによって罰則が適用されなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーの事実観察が基準となる。 <ol style="list-style-type: none"> 1. ボールがブロックされたのが、スローオフエリアの外であれば、「プレーの継続」。 2. ボールがブロックされたのが、スローオフエリアの中であれば <ul style="list-style-type: none"> － DF に段階的罰則を適用する（15：9） － OF チームのフリースロー <p>【重要】 このような状況において、レフェリーは、正しい判定を行うための最適な位置を取ることが重要となる。</p>

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
5		<p>【トレーニングノート】</p> <p>もしも競技終了前 30 秒間で、ボールがスローオフエリアラインを通過する前に、DF がボールをブロックしたならば・・・</p> <ul style="list-style-type: none"> - 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8：10c） - 7m スローを判定する。 - GK 不在の状況であれば 7m スローを判定する。
https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo?t=612		
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DF の両足と両腕、両手は、スローオフが実施される間、スローオフエリアの外にある。 ・DF はスローオフエリアラインの前で、積極的に前へと動いているわけではない。 ・スローを行うプレイヤーは、DF に近い状態でスローオフを実施している。 ・スローを行うプレイヤーは、DF のブロックに対して、利き手と反対側のサイドから右側のコースへ、直接シュートを試みている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 ・プレーの継続。 <p>【トレーニングノート】</p> <ul style="list-style-type: none"> - DF の基本位置は、競技規則に則った上で、スローオフエリアライン間際と、とても近い位置を取っている。 - OF は DF に近すぎるため、シュートコースを変えることを余儀なくされている（利き手と反対側から打たざるをえない）。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
6		<p>－ 実践的なトレーニングに重要：スローを行うプレイヤーは、スローオフエリア内での位置を自由に選択することができるため、状況に応じて戦術的な判断を行わなければならない。</p>
https://youtu.be/9Zrvr_HG0Jo?t=728		

Video 4 – スローを行うプレイヤーと防御側プレイヤーの1対1 –
DFはブロックする前に、スローオフエリアの中を走り抜けている

自チームがシュートを決めた後、帰陣する際に、DFとなるチームのプレイヤーは、相手チームのスローオフの実施が不利に**ならない**限り、スローオフエリアを走り抜けることは許されています。

提示されている3つのシーンは、正しい判断を行うためのレフェリーの位置取りの重要性を示しています。

リンク先：<https://youtu.be/nKkkNxf76EY>

Video 4 TOA



注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFはスローオフエリアの中を通過して帰陣している。 ・ボールをまだ保持していないスローを行うプレイヤーとの距離も離れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この状況でDFが、スローオフエリアに触れていたとしてもOFの不利にはならないため、プレーを継続させる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFは、明らかにスローオフエリアの外で位置を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、ボールがスローオフエリアラインを通過した後に、両手でブロックをしている。 	<p>【注】</p> <p>このような状況において、レフェリーは、正しい判定を行うための位置を取ることが重要となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフの実施ならびにDFの振る舞いは正しく、プレーを継続させる。
https://youtu.be/nKkkNxf76EY?t=12		
2	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFはスローオフエリアの中を通過して帰陣している。 ・ボールをまだ保持していないスローを行うプレイヤーとの距離もかなり離れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この状況でDFが、スローオフエリアに触れていたとしてもOFの不利にはならないため、プレーを継続させる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足が、スローオフエリアの中にある状況でDFは、スローオフエリアの外に位置を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、ボールがスローオフエリアラインを通過した後に、両手でブロックをしている。 	<p>【注】</p> <p>このような状況において、レフェリーは、正しい判定を行うための位置を取ることが重要となる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフの実施ならびにDFの振る舞いは正しく、プレーを継続させる。
https://youtu.be/nKkkNxf76EY?t=128		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3	<視点 1> <ul style="list-style-type: none"> ・DFはスローオフエリアの中を通過して帰陣している。 ・スローを行うプレイヤーとの距離もかなり離れている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・この状況でDFが、スローオフエリアに触れていたとしてもOFの不利にはならないため、プレーを継続させる。
	<視点 2> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足が、スローオフエリアの中にある状況でDFは、スローオフエリアの外に位置を取っている。 ・DFは明らかにスローオフエリアの外で、ボールをブロックしている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 2. スローオフの実施ならびにDFの振る舞いは正しく、プレーを継続させる。
https://youtu.be/nKkkNxf76EY?t=247		

Video 5 – スローを行うプレイヤーと防御側プレイヤーの1対1 – DFがスローの実施を妨げている

ビデオでは7つのシーンで、スローの実施を積極的に妨害したり、遅らせたり、阻止したりすることを目的としたDFの様々な違反行為が示しています。

プレイヤーは特に、競技終了前30秒間にそのような違反が起きた場合、レフェリーはOFチームに7mスローを与え、違反を犯したプレイヤーを失格とすることに注意する必要があります。

(PI5: [競技規則解釈に関するガイドライン](#) を参照のこと)

リンク先 : <https://youtu.be/gEZ0G5kmlpM>

注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

Video 5 TOA



シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFはスローオフエリアの中に走り込みながら、肩を使ってスローを行うプレイヤーに接触をしている。 ・この接触にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、直接ゴールを狙ってスローを実施することができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 <p>(スローオフの笛の後)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン： <ul style="list-style-type: none"> ・即座に2分間退場 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・OFチームのフリースロー ・DFに即座に2分間退場を適用する ・GK不在の状況であれば7mスローを判定する <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする(競技規則8:10c)
https://youtu.be/gEZ0G5kmlpM?t=110		
2	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローを行うプレイヤーがスローオフエリアの中に入る前に、横方向からスローオフエリアの中に入っている。 ・DFのこの行動にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、引き続き走ることができる状況にある。 ・DFはスローを行うプレイヤーに、接触していない(触れていない)。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはアドバンテージルールを適用する。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
2	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFはスローオフエリアの中に走り込みながら、相手チームのスローオフを妨害している。 ・DFはスローを行うプレイヤーに背中を向けていても、接触しているわけではない。 ・DFのこの妨害にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、GK不在のゴールへと直接シュートを狙うことができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン： <ul style="list-style-type: none"> ・即座に2分間退場 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・OFチームのフリースロー ・DFに即座に2分間退場を適用する ・GK不在の状況であれば7mスローを判定する <p>【トレーニングノート】</p> <p>この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則8:10c）
https://youtu.be/gEZ0G5kmlpM?t=204		
3	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローを行うプレイヤーがスローオフを実施しようとしている最中に、横方向からスローオフエリアの中に入っている。 ・DFのこの行動にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、スローを実施できる状況にある。 ・DFはスローを行うプレイヤーに、接触していない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・まずはアドバンテージルールを適用する。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ DF はスローオフエリアの中で横方向から、両腕を挙げながらスローの実施を妨害している。 ・ これによりスローを行うプレイヤーは、投球スペース（コース）を制限されている。 ・ DF はスローを行うプレイヤーに、接触していない。 ・ DF のこの妨害にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、GK 不在のゴールへと直接シュートを狙うことができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン： <ul style="list-style-type: none"> ・ 即座に 2 分間退場 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・ OF チームのフリースロー ・ DF に即座に 2 分間退場を適用する ・ GK 不在の状況であれば 7m スローを判定する <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7m スロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8:10c） <p style="text-align: center;">https://youtu.be/gEZOG5kmlpM?t=305</p>
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ スローを行うプレイヤーがスローオフエリアの中に入ってきた際の DF の最初の位置は、明らかにスローオフエリアの外である。 	

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFは、スローオフエリアの中に一歩踏み出し、スローを行うプレイヤーに対して守りにいくかのように見せかけている。 ・DFのこの行為は、スローオフの妨害が目的である。 ・DFのこの行為にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、GK不在のゴールへと直接シュートを狙うことができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは素早くスローオフエリアの外に出て、正しい位置から両手でボールをブロックしている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. DFに対して段階的罰則を適用する（競技規則 15:9）。 2. OFチームのフリースロー。 3. GK不在の状況であれば7mスローを判定する。 <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8:10c）
https://youtu.be/gEZOG5kmlpM?t=406		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
5	<ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローを行うプレイヤーがスローオフを実施しようとしている最中に、横方向からスローオフエリアの中に入っている。 ・DFはスローを行うプレイヤーに背中を向けているが、両腕を挙げてスローの実施を妨害している。 ・DFはスローを行うプレイヤーに、接触していない。 ・DFのこの妨害にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、GK不在のゴールへと直接シュートを狙うことができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン： <ul style="list-style-type: none"> ・罰則の適用はない 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・OFチームのフリースロー ・DFに段階的罰則を適用する（競技規則15:9） ・GK不在の状況であれば7mスローを判定する <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則8:10c） <p style="text-align: center;">https://youtu.be/gEZOG5kmlpM?t=533</p>
6	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFは、片方の腕を動かしながらスローオフエリアの中に一歩踏み出し、スローを行うプレイヤーに対して接触しにいくかのように見せかけている。 ・DFのこの行為は、スローオフの妨害が目的である。 ・DFのこの行為にもかかわらず、スローを行うプレイヤーは、GK不在のゴールへと直接シュートを狙うことができる状況にある 	<ol style="list-style-type: none"> 1. まずはアドバンテージルールを適用する。 2. ゴールイン： <ul style="list-style-type: none"> ・罰則の適用はない 3. 得点とならなかった： <ul style="list-style-type: none"> ・OFチームのフリースロー ・DFに段階的罰則を適用する（競技規則15:9） ・GK不在の状況であれば7mスローを判定する <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則8:10c） <p style="text-align: center;">https://youtu.be/gEZOG5kmlpM?t=610</p>

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
7	<ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローオフエリアに走り込み、接触によりスローオフの実施を中断している。 ・その違反行為により、スローオフの実施は妨害されている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. DFに即座に2分間退場を適用する。 2. OFチームのフリースロー。 3. GK不在の状況で、スローを行うプレイヤーがゴールを狙ってボールを投げようとしていたならば、7mスローを判定する。 <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則8:10c） <p style="text-align: center;">https://youtu.be/gEZ0G5kmlpM?t=684</p>

Video6 – スローを行うプレイヤーとその味方のプレイヤー –
スローオフエリアの外にいる味方にパスを出す

ビデオでは新たに6つのシーンで、スローを行うプレイヤーがスローオフエリアの外にいる味方のプレイヤーに対してパスをするという新たな基本的な状況を示しています。なおこれらの状況で、間違ったスローの実施は、OFチームのターンオーバーにつながる可能性もあります。

リンク先 : <https://youtu.be/W0VVyYL3SSo>

注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

Video 6 TOA



シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中から味方のプレイヤーにパスをするために、ボールをスローオフエリアの外へと移動させている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーはこの不正なスローの実施に対し、相手チームにフリースローを与える（競技規則 10：3b 6 つ目の項目 1 つ目の文章）。 <p>【注】</p> <p>一般的にスローオフは、スローオフエリアの中で実施されなければならない。</p> <p>このシーンのように、ボールがスローオフエリアラインを越えた状態からプレーが行われるのであれば、それは不正に空間を利用していることになる。</p>
https://youtu.be/W0VVyYL3SSo?t=9		
2	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、レフェリーの笛の合図に続いて、センターラインを越えて相手コートへと向かう味方のプレイヤーに、パスをしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは正しく実施されており、プレーを継続させる。
https://youtu.be/W0VVyYL3SSo?t=95		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーの右足は、スローオフエリアラインに触れている。 ・味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、まだスローオフの実施のための笛を、吹くことはできない。
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーは、レフェリーの笛の合図に続いて、センターラインを越えて相手コートへと向かう味方のプレイヤーに、パスをしている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 2. スローオフは正しく実施されており、プレーを継続させる。
https://youtu.be/W0VVyYL3SSo?t=176		
4	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの左足は、スローオフエリアの中にある。 ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができるが、味方のプレイヤーは、すでに片足がセンターラインを踏み越えている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの実施のための笛を、吹くことはできない。 2. レフェリーは、間違いを正してからスローオフを実施させる。
	https://youtu.be/W0VVyYL3SSo?t=260	
5	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーの左足は、スローオフエリアの中にある。 ・しかし、ボールはまだスローオフエリアの中にない(レフェリーにとって観察が難しく“ミリ単位の判断”)。 ・味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 	

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
5	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、プレーの方向に背中を向けスローオフエリアの外で、味方のプレイヤーに手首のみを使ってパスをしている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの実施のための笛を、吹くことはできない。 2. レフェリーは、間違いを正してからスローオフを実施させる。 <p>【注】</p> <p>もしもレフェリーの実事観察に基づいて、すでにスローオフ実施のための笛が吹かれていたのであれば、映像のような間違っただスローの実施（ボールがスローオフエリアの中にある）は、相手チームのフリースローとなる。</p>
https://youtu.be/W0VVyYL3SSo?t=312		
6	<ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーの左足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーは、クロスで走ってくる味方のプレイヤーに対して、手首のみを使ったパスをしようとしている（これは攻撃時に一般的に用いられる戦術の一つで、ウィングプレイヤーが、ボールを受け取るために、スピードをつけて中央へと走ってくる攻撃戦術）。 ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外で、味方のプレイヤーにパスをしている（レフェリーにとって観察が難しく“ミリ単位の判断”）。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの実施のための笛を、吹くことはできない。 2. レフェリーは、間違いを正してからスローオフを実施させる。 <p>【注】</p> <p>もしもレフェリーの実事観察に基づいて、すでにスローオフ実施のための笛が吹かれていたのであれば、映像のような間違っただスローの実施（ボールがスローオフエリアの中にある）は、相手チームのフリースローとなる。</p>
https://youtu.be/W0VVyYL3SSo?t=386		

Video 7 – スローを行うプレイヤーとその味方のプレイヤー –
スローオフエリアの中にある味方にパスを出す

スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、スローオフエリアに走り込んでボールを受け取ることが許されています。映像にある4つのシーンでは特に、**いつ**スローオフが行われたのかを判断するための観察基準に焦点を当てています。

リンク先 : <https://youtu.be/8YWYRNBxeBA>

Video 7 TOA



注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<視点 1> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアの中に走り込んできている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<視点 2> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールは、スローを行うプレイヤーの手から離れている。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアの中でボールを受け取り、十分にコントロールしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは、正しく実施されている(競技規則 10:3b 6つ目の項目)。
https://youtu.be/8YWYRNBxeBA?t=9		
2	<視点 1> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアに向かって走っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
2	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中で味方のプレイヤーにパスしている。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアの中でボールに触れてはいるが、ボールをコントロールできていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは、正しく実施されている（競技規則 10:3b 6 つ目の項目 ボールはパスされ、味方のプレイヤーが触れている）。 ・プレーを継続させる。 <p style="text-align: center;">https://youtu.be/8YWYRNBxeBA?t=96</p>
3	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアに向かって走っている。 ・とても素早いスローオフの実施。 <p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中で味方のプレイヤーにパスをしている。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアの中でボールを受け取り、すぐに GK 不在のゴールに向かってシュートを打っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは、正しく実施されている（競技規則 10:3b 6 つ目の項目 ボールはパスされ、味方のプレイヤーがコントロールしている）。 ・プレーを継続させる。 <p>【注】</p> <p>スローを行うプレイヤーのみ、スローの実施中にジャンプすることは許されない（競技規則 10:3b 5 つ目の項目）。</p> <p style="text-align: center;">https://youtu.be/8YWYRNBxeBA?t=187</p>

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールと共にスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・味方のプレイヤーは、スローオフエリアに向かって走っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中で味方のプレイヤーにパスをしている。 ・味方のプレイヤーは、スローを行うプレイヤーとある程度の距離があるため、ボールはまだスローオフエリア内の空中にある。その間に、スローを行うプレイヤーの右足は、すでにスローオフエリアラインを越えてしまっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローは不正に実施されている（競技規則 10:3b 3つ目、6つ目の項目）。 ・相手チームのフリースロー。 <p>【注】</p> <ul style="list-style-type: none"> － スローを行うプレイヤーは、スローオフが完了したとみなされるまで、身体はどこか一部がスローオフエリアラインを越えてはならない（競技規則 10:3b 3つ目の項目）。 － 映像の状況では、ボールはまだスローオフエリアラインを完全に通過しておらず、味方のプレイヤーはまだボール触れていないことから、スローオフはまだ完了していないと言える（競技規則 10:3b 6つ目の項目）。 － このような状況で、正しい判定を行うために、レフェリーの位置取りは重要となる。 － このような違反を判定する際にレフェリーは、違反行為であることに確信を持っていなければならない！
https://youtu.be/8YWYRNBxeBA?t=275		

Video 8 - 2対1の状況 -

DFはより良い位置で守備につくことを目的にスローオフエリアの中を走り抜けている

この映像は新たに起こりうる状況として、DFが帰陣する際に、スローオフエリアを走り抜けて様々な防御活動を行っている状況を、2名のOFプレイヤーと1名のDFプレイヤーによって、7つの場面を例に示しています。

ここでもまた、レフェリーによる「DFの防御活動は、スローオフエリアからのスローオフによる攻撃の開始に悪影響を及ぼしているか」の判断が重要となります。

リンク先 : <https://youtu.be/COPW3UUbSFg>

Video 8 TOA



注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローオフエリアの中に入り、2名のOFプレイヤーの間で、正対できる位置を取っている。 	<p>【注】</p> <p>スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。</p>
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFは両腕を挙げ、右足を前に出しながら位置を取っている。その際DFの左足は、スローオフエリアの中に、不当に入っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点 3></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、左側にいる味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・DFはパスコースに入り、ジャンプをしながら両腕を積極的に使いパスの妨害やボールをカットしようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・パスは味方にわたっており、プレーを継続させる。 <p>【注】 DFの違反行為は、スローオフ（味方へのパス）に影響を与えていない。したがってレフェリーは、プレーの継続を認め、その後DFに対して個別に注意する。</p>
	https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=9	
2	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローオフエリアの中を通過している。 	<p>【注】 スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。</p>
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFもその間に、スローオフエリアの中から出ている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 2. DFの行為はスローオフに影響を与えておらず、プレーを継続させる。 <p>【注】 DFは帰陣の際に、スローオフエリアを通過することが認められているが、スローオフの実施を妨害することや遅らせることは許されない。</p>
https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=117		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローオフエリアの中を通っている。 	<p>【注】</p> <p>スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。</p>
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFはスローオフエリアの外で、両腕を挙げ、右足を前に出しながら位置を取っている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 2. DFの行為はスローオフに影響を与えておらず、プレーの継続を認める。
https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=194		
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローオフエリアの中を通っている。 	<p>【注】</p> <p>スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。</p>
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFはスローオフエリアの中から後方（スローオフエリアの外側）に向かって、両腕を挙げジャンプをし、パスコースを防ごうと試みている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4	<p><視点3・4></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローオフの笛の合図の際にDFは、スローオフエリアの外でジャンプしている。 <p>※ 視点4の場面は、視点3と同じ状況を、別角度のカメラ映像で示しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・プレーを継続させる。 <p>【注】</p> <p>DFの防御活動は、スローオフエリアの外で行われており、これは許された行為である。</p> <p>そのためレフェリーは、プレーの継続を認め、その後DFに対して個別に注意を与える。</p> <p>DFはスローオフエリアを通ることは認められているが、それにより相手チームのスローオフの実施が、不利になってはならない。</p>
https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=267		
5	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFは、スローオフエリアの中を通っている。 <p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFはスローオフエリアから出て、2名のOFプレイヤーの間に位置を取っている。 	<p>【注】</p> <p>スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 2. DFの行為はスローオフに影響を与えておらず、プレーを継続させる。
https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=408		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
6	<視点1> ・DFは、スローオフエリアの中を 通っている 。	【注】 スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。
	<視点2> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、スローオフはまだ 実施されていないが、すでにセンターラインを踏み越えている 。 ・同じタイミングでDFは、スローオフエリアから出ている。	1. レフェリーは、このような状況において、スローオフの笛を吹いてはならない。 2. レフェリーは、間違いを正してからスローオフを実施させる。 3. DFに個別に注意する。
	<視点3> ・DFの防御行為は、プレーの継続に影響を与えていない。	
	https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=479	
7	<視点1> ・DFは、スローオフエリアの中を 通っている 。	【注】 スローを行うプレイヤーは、まだスローオフエリアの中にいない。
	<視点2> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・同じタイミングでDFは、スローオフエリアから出ている。	1. レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。 2. DFの行為はスローオフに影響を与えておらず、プレーの継続を認める。
	<視点3> ・スローオフが実施された後、DFは 接触により、プレーを中断している 。	・OFチームのフリースロー。
	https://youtu.be/COPW3UUbSFg?t=570	

Video 9 - 2対1の状況 -

積極的な防御活動に対するスローオフの実施

映像では、例えば、2人のOFプレイヤーの間のパスを直接阻止しようとするDFの許される、あるいは許されない行為が、7つのシーンで示されています。繰り返しますが、スローオフがすでに実施されたかどうかの観察は、レフェリーにとって重要な判断基準となります。

(P15: [競技規則解釈に関するガイドライン](#) を参照のこと)

リンク先 : <https://youtu.be/SLgKjqBf4b8>

Video 9 TOA



注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFはスローオフエリアの外で、両腕を挙げ、左足を前に出しながら位置を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、右側にいる味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・DFは直ちにボールが出されたプレイヤーへ接触し、プレーを中断している。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. スローオフは正しく実施されている。 2. OFチームのフリースロー。
<p>https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=108</p>		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
2	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、ボールをタッチしたときにはすでに、スローオフエリアの中にいる。 ・スローを行うプレイヤーは、明らかにスローオフエリアの中、相手チームのコート寄りに位置を取っている。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DFはスローオフエリアの外で、左足を前に出しながら位置を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、右側にいる味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・DFは、スローオフエリアの外でパスコースに入り、ボールをカットしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは正しく実施されており、プレーの継続を認める。
https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=196		
3	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーはスローオフエリアの外に位置し、センターラインを踏み越えてはいない。 ・この時点でDFの位置は、スローオフエリアの外である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中に入ってきた味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・DFはスローオフエリアの中に走り込んできて、パスカットをしている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. スローオフは完了しておらず、DFの行為は不当な行為。 <ul style="list-style-type: none"> － ボールはまだスローオフエリアの中にあり、スローオフエリアラインを完全に通過しているわけではない。 (競技規則 10:3b 6つ目の項目 1つ目の文章) － スローを行うプレイヤーは手からボールを離しているが、その味方のプレイヤーはボールに触れたりコントロールしているわけではない。 (競技規則 10:3b 6つ目の項目 2つ目の文章) 2. DFに対して、即座に2分間退場を適用する。 3. OFチームのフリースロー。 <p>【トレーニングノート】</p> <p>この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. OFチームの7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする(競技規則 8:10c)
https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=278		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーはスローオフエリアの外に位置し、センターラインを踏み越えていない。 ・この時点でDFの位置は、スローオフエリアの外である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、味方のプレイヤーに向けてスローオフを実施している。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、ボールを受け取るためにスローオフエリアの中に走り込んできた。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、ボールを受け取る準備をしている（当該プレイヤーの両手に注目）が、まだボールに触れていない。 ・DFは、スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーがボールに触れる前に、右足の一部がスローオフエリアの中に入っている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. スローオフは完了しておらず、DFの行為は不当な行為。 <ul style="list-style-type: none"> － ボールはまだスローオフエリアの中にあり、スローオフエリアラインを完全に通過しているわけではない。 （競技規則 10:3b 6つ目の項目 1つ目の文章） － スローを行うプレイヤーは手からボールを離しているが、その味方のプレイヤーはボールに触れたりコントロールしているわけではない。 （競技規則 10:3b 6つ目の項目 2つ目の文章） － 競技規則に則ったスローの完了がしていないにもかかわらず、DFはスローオフエリアの中に走り込み、接触によりプレーを中断している。 （競技規則 10:3b 8つ目の項目を参照）

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
4		2. DF に対して、即座に 2 分間退場を適用する。 3. OF チームのフリースロー。 【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。 1. OF チームの 7m スロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8:10c）
https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=395		
5	<視点 1> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、まだセンターラインを踏み越えていない。 ・DF は、スローオフエリアの外側を走っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<視点 2> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、ボールに触れているがコントロールできていない。 ・DF はまだ、スローオフエリアの外にいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スローオフは正しく実施されている（競技規則 10:3b 6 つ目の項目 2 つ目の文章）。
	<視点 3> <ul style="list-style-type: none"> ・DF は転がっているボールを拾い上げ、相手チームのコートへと走り出している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレーの継続。 【注】 DF はボールをスローオフエリアの外で拾い上げ、相手コートへと走っている。 例えスローオフエリアの中で拾い上げたとしても、競技規則に則った行為である。
https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=518		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
6	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、センターラインを踏み越えてはいないが、DFがパスカットを狙っている可能性があることから、コート中央へと走る方向を変えている。 ・DFはスローオフエリアの外、かつ2名のOFプレイヤーの間に位置を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<p><視点 2></p> <p>【注】</p> <p>スローオフの笛はすでに吹かれており、スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーが、ボールを受け取るためにセンターラインを越えて相手コート内を移動することは許されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、ボールを受け取るためにスローオフエリアの中へと走り込んでいる。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、ボールを受け取る準備をしている（当該プレイヤーの両手に注目）が、まだボールに触れていない。 ・DFは、スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーがスローオフエリアの中にあるボールに触れる前に、スローオフエリアの中に右足が入っている。 	<p>1. スローオフは完了しておらず、DFの行為は不当な行為。</p> <ul style="list-style-type: none"> － ボールはまだスローオフエリアの中にあり、スローオフエリアラインを完全に通過しているわけではない。 （競技規則 10:3b 6つ目の項目 1つ目の文章） － スローを行うプレイヤーは手からボールを離しているが、その味方のプレイヤーはボールに触れたりコントロールしているわけではない。 （競技規則 10:3b 6つ目の項目 2つ目の文章） － 競技規則に則ったスローの完了がしていないにもかかわらず、DFはスローオフエリアの中に走り込み、プレーを中断している。 （競技規則 10:3b 8つ目の項目を参照）

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
6		2. DF に対して、即座に 2 分間退場を適用する。 3. OF チームのフリースロー。 【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。 1. OF チームの 7m スロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8:10c）
https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=642		
7	<視点 1> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、スローオフエリアの外に位置し、まだセンターラインを踏み越えてはいない。 ・この時点で DF は、スローオフエリアの外に位置を取っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・レフェリーは、スローオフの笛を吹くことができる。
	<視点 2> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、味方のプレイヤーに向けて、スローオフを実施している。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、スローオフエリアの外を走っている。 ・DF は、まだボールがスローオフエリアの中にあるにもかかわらず、右足がスローオフエリアの中に入っている。 	

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
7	<p><視点3></p> <p>・DFは、不当な位置からボールをカットしている。</p>	<p>1. スローオフは完了しておらず、DFの行為は不当な行為。</p> <ul style="list-style-type: none"> － ボールはまだスローオフエリアの中にあり、スローオフエリアラインを完全に通過しているわけではない。 (競技規則 10:3b 6つ目の項目 1つ目の文章) － スローを行うプレイヤーは手からボールを離しているが、その味方のプレイヤーはボールに触れたりコントロールしているわけではない。 (競技規則 10:3b 6つ目の項目 2つ目の文章) － 競技規則に則ったスローの完了がしていないにもかかわらず、DFはスローオフエリアの中に走り込み、プレーを中断している。 (競技規則 10:3b 8つ目の項目を参照) <p>2. DFに対して、段階的罰則を適用する (15:9)。</p> <p>3. OFチームのフリースロー。</p> <p>【トレーニングノート】</p> <p>この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. OFチームの 7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする (競技規則 8:10c)
https://youtu.be/SLgKjqBf4b8?t=783		

Video 10 - 2対1の状況 -

DFによるスローオフ実施の妨害

映像では5つのシーンで、スローオフの実施を遅延または阻止により妨害しようとするDFの様々な違反行為が示されています。

ここで特に重要なことは、プレーの継続です。ここで示すような状況においてレフェリーは、最初にアドバンテージを適用し、その後DFが犯した違反行為に対して罰則を適用することが求められます。

(P15: [競技規則解釈に関するガイドライン](#) を参照のこと)

リンク先 : <https://youtu.be/m9c5X5RhNms>

Video 10 TOA



注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
I	<ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフを実施するためにスローオフエリアの中に走ってきた。 ・ほぼ同じタイミングでスローオフエリアに入ってきたDFは、スローを行うプレイヤーにぶつかることで進路をふさぎ、積極的にスローオフの実施を妨害している。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. スローオフエリアの中に入り、スローオフが完了する前に、スローを行うプレイヤーに接触することは、不当な防御行為である(競技規則 10:3b 6つ目の項目)。 2. DFに対して、即座に2分間退場を適用する。 3. OFチームのフリースロー。 <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前30秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. OFチームの7mスロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする(競技規則 8:10c)
https://youtu.be/m9c5X5RhNms?t=109		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
2	<ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフを実施するためにスローオフエリアの中に走ってきた。 ・スローオフエリアに入ってきた DF は、スローを行うプレイヤーの背後からぶつかることでスローオフの実施を妨害している。 ・スローを行うプレイヤーは、まだスローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーにパスができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、まずは（パスができる状況に対して）アドバンテージルールを適用する。しかしその後、DF に対して罰則を適用しなければならない。 2. スローオフエリアの中に入り、スローオフが完了する前に、スローを行うプレイヤーに背後から接触することは、不当な防衛行為である（競技規則 10：3b 6 つ目の項目）。 3. DF に対して、即座に 2 分間退場を適用する。 4. 競技の再開方法は、レフェリーがアドバンテージルールを適用したかどうかにより異なる。 <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. OF チームの 7m スロー 2. 違反を犯したプレイヤーを失格とする（競技規則 8：10c）
https://youtu.be/m9c5X5RhNms?t=186		
3	<ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・ほぼ同じタイミングで DF は、左手を使ってスローオフの実施を妨害しながらスローオフエリアを通過している。この DF の行為により、明らかにスローの実施が遅れている。 ・スローを行うプレイヤーは、まだスローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーにパスができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーは、まずは（パスができる状況に対して）アドバンテージルールを適用する。しかしその後、DF に対して罰則を適用しなければならない。 2. DF に対して、即座に 2 分間退場を適用する。

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
3		<p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> OF チームの 7m スロー 違反を犯したプレイヤーを失格とする (競技規則 8:10c)
https://youtu.be/m9c5X5RhNms?t=268		
4	<ul style="list-style-type: none"> スローを行うプレイヤーは、スローオフを実施するためにスローオフエリアの中に走ってきた。 ほぼ同じタイミングで DF は、スローを行うプレイヤーに背中を向けながらスローオフエリアの中に入ってきている。そして、2名の OF プレイヤーの間に位置を取りながら両腕を使ってパスコースをふさいでいる。この DF の行為により、明らかにスローの実施が遅れている。 スローを行うプレイヤーは、まだスローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーにパスができる状況にある。 	<ol style="list-style-type: none"> レフェリーは、まずは (パスができる状況に対して) アドバンテージルールを適用する。しかしその後、DF に対して罰則を適用しなければならない。 DF に対して、即座に 2 分間退場を適用する。 競技の再開方法は、レフェリーがアドバンテージルールを適用したかどうかにより異なる。 <p>【トレーニングノート】 この状況が、競技終了前 30 秒間で起きた。</p> <ol style="list-style-type: none"> OF チームの 7m スロー 違反を犯したプレイヤーを失格とする (競技規則 8:10c)
https://youtu.be/m9c5X5RhNms?t=342		

シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
5	<p><視点 1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの外でボールを受け取っている。 ・ほぼ同じタイミングでDFは、スローオフエリアを走り抜けている。 	
	<p><視点 2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールとスローを行うプレイヤーの両足は、スローオフエリアの中にある。 ・DFはスローオフエリアの外で、スローを行うプレイヤーに背中を向けたまま、積極的にスローを妨害しようと位置を取っている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. レフェリーはスローオフの笛を吹き、プレーの継続を認める。 2. スローを行うプレイヤーのスローミスにより、赤チーム(DFチーム)のスローインとする。
https://youtu.be/m9c5X5RhNms?t=422		

Video 11 – 2対1の状況 –

例外的状況

最後に、スローオフを行ったチームの技術的なミスにより、スローオフエリアの内外でボールのコントロールを失うという2つの例外的な状況について示しています。

リンク先 : <https://youtu.be/sjrPXgOnT40>

注) 本映像は、可能な限り多くの状況を設定し、伝えやすさを重視するために、プレイヤーの数は必要最小限で撮影しています。

Video 11 TOA



シーン	観察の際の視点	判定および競技の再開方法
1	<p><視点1></p> <ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフを実施するためにスローオフエリアの中に走ってきた。 ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアに着いた際にボールを落とした。 ・DFは、スローオフエリアの外にいる。 	
	<p><視点2></p> <ul style="list-style-type: none"> ・DFはすぐに反応し、転がっているボールを拾い上げた。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. スローオフエリアの中に入り、スローオフが完了する前に、ボールに触れることは、不当な防御行為である（競技規則10：3b 6つ目、8つ目の項目）。 2. DFに対して、罰則の適用はない。 3. レフェリーは、間違いを正してからスローオフの笛を吹く。
https://youtu.be/sjrPXgOnT40?t=9		
2	<ul style="list-style-type: none"> ・スローを行うプレイヤーは、スローオフエリアの中に走ってきて、スローオフを実施している。 ・スローを行うプレイヤーの味方のプレイヤーは、スローオフエリアの外でボールを受け取っているが、キャッチできずにボールを落とした。 ・DFは、スローオフエリアの外におり、転がっているボールにすぐに反応し、拾い上げている。 	<ol style="list-style-type: none"> 1. スローオフは正しく実施されている（競技規則10：3b 6つ目、8つ目の項目）。 2. プレーの継続。
	https://youtu.be/sjrPXgOnT40?t=78	

2023年3月29日

公益財団法人 日本ハンドボール協会

競技・審判本部